

令和元年度 大阪府立河南高等学校 第2回学校運営協議会 報告

〔 日 時 令和元年 10 月 17 日（木） 15:00～16:30 〕  
〔 場 所 本校校長室 〕

1. 校長挨拶

2. 議事

・現状報告（◎印：委員、○印：学校）

①令和2年度使用教科書採択について（教頭）

◎手続きもきちんと踏まれており了承します。

②授業アンケート（第1回）について（教頭）

○6月下旬にアンケートを実施。今回の特徴としては、今までで最も平均が高くなっている。

◎平均が高くなった原因として、どのようなことが挙げられますか。

○教員一人一人の努力はもちろんのこと、各教室にプロジェクタを導入し、ICTを活用した効果的な授業に取り組んできたことも要因と考えている。

○今年は「わかりやすい授業」から「わかりたくなる授業」を目指してやっていきたい。

○今年は、時代の流れもあり評価項目に新しいものが入っている。これらについても積極的にやってほしいと考えている。

◎レーダーチャートの結果を分析して改善策を考えるなど、具体的な授業の取組みへとつなげてほしい。

◎数値平均がかなり低い教員もいる。また、一定数値を下回る教員に対してアプローチが必要ではないか。

○平均は上がっているが、差が広がっているのも事実。今年度は振り返りシートを配付しており、授業改善に活用するなど指導していきたいと考えている。

◎河南高校は地域から進学面の期待も大きい。学年による差が出ないようにしてほしい。

③学校教育自己診断に向けて（東首席）

◎全員で決める方向で実施してほしい。

◎学校改善のツールとして活用してほしい。ベテラン教員のノウハウを生かして、学校としての指導体制を確立し、継承していくようにしてほしい。決して、個人が責任を負うことの無いようにしてほしい。

◎授業中にとっさの差別事象（発言）が出た時でも、人権感覚を持って適切な対応ができるように、高い人権意識を持って授業に臨めるように努めてください。

④新大学入試チーム（竹田首席）、新教育課程編成チームより報告（市野瀬）

◇新大学入試チーム

◎不安材料や課題はありますか。

○生徒が「ややこしいのでやめておこう」考え、積極的に挑戦することをやめるのは回避したい。従来の受験と同じ感覚で受けてくれるようにしていきたい。

◎大学入試共通テストには記述式問題が入るなど大きく変わります。しかし、このような変革時期が大きなチャンスとなります。頑張ってください。

◇新教育課程チーム

◎育てたい河南生を明確にして編成している。大変良い進め方だと思います。

◎報告から構えをしっかりと作って進めている。今回の改訂は国際的な潮流に遅れないように国が進めており、国が要求していることをきちんと踏まえてやっている。

ゴール（完成時期）が決まっているが頑張してほしい。

◎「発信力」「表現力」どちらも大学は求めている。現実はなかなか厳しいが、応援します。頑張ってください。

◎河南高校は「勉強」と「クラブ」を両立させる学校のはず。しかし、現実にはクラブのイメージが先行しているのではないか。勉強の実態はどうなっていますか。学習時間の実態を含めてきちんとした分析をし取組んでほしい。

◎例えば奥氏（元 外交官）のように、ラグビーと勉強を両立して早稲田に入り、外交官になり、その後も国のために頑張っていて働くような、しっかりした人材が輩出できるように取組んでほしい。

⑤学校説明会一覧（竹田首席）

○説明会・クラブ体験会ともに参加者は増えています。

⑥今年度初任者紹介（北口、大和）

3. 校長謝辞